

大 会 趣 旨

「VARIVAS カップ争奪・バーブレス早掛けサバイバルトーナメント フライ選手権」はバーブレスフック（かえしのない釣り針）の有効性を参加者に実感していただくとともに、釣りマナーの啓蒙とより安全で楽しい釣りの振興を目的に開催されます。

ルールとマナーを重んじるスポーツフィッシングの文化を大会開催地である埼玉県から全国に発信していくことを趣旨とします。

競 技 規 定

<募集定員>

50名以内とする。先着順で受け付けを終了。

<参加資格>

中学生以上のフライフィッシングを愛好する釣り人。

規定の申し込み用紙に必要事項を記入し、参加費3,000円を当日の受付時間内で支うこと。

<フライ>

バーブレスシングルフックのフライのみ使用可。

布地に刺して繊維が引っ掛かるものは、失格となりますのでご注意ください。

<タックル>

①片手投げ#7指定以下のフライタックル1組のみ使用可

②ロッドは長さ10フィート以下

③フライラインは#7番以下

④リーダー及びティベットの合計全長が6フィート以上20フィート以下

⑤インジケーターはヤーンまたは発泡素材のみ使用可（ウキは不可）

⑥オモリは使用可（ただし、鉛は使用不可）

<その他必須事項>

ネットは各自持参。リリースネットまたはラバーネットを推奨する。

安全のため帽子、眼鏡またはサングラスの着用。

<競技方法>

早掛け勝ち上がりトーナメント方式で行う。

参加者をグループ分けし、それぞれ勝ち上がり人数を設定する。

競技場所(釣り座)と予選グループは受付時の抽選によって指定される。

各グループ内で先に3尾目をネットインした選手から順に勝ち抜けする。

なお、釣り座の移動は禁止。

<競技時間>

1回戦20分間を基準とし予選、敗者復活戦、準決勝、決勝の順で行う。

ただし、敗者復活戦のみ10分間で行う

各競技開始後、グループごとの勝ち上がり人数に達した時点で競技終了となる。また、終了時点で勝ち上がり人数に満たない場合は、釣果の多い選手で抽選を行う。(勝ち上がり人数は当日発表)

<釣果の申告>

釣果の確定はランディングネットに入れた時点で確定する。

釣果があった場合は、速やかに最寄りの審判スタッフに挙手申告し、ゼッケンコール(釣果判定)を受けなければならない。釣果があっても、申告していない場合は無効となる。

釣果時間はゼッケンコールを行った審判スタッフが計測し記録する。

<失格>

バーブの残ったフックの使用。

競技中の携帯電話による情報交換、また選手間同士、見学者との情報交換。

役員が決定した指示に従わない場合。

飲酒をしての大会参加、競技中は禁酒、禁煙。

<表彰>

1位から3位および女性1位を表彰。

その他飛び賞多数。

<その他>

可能な限り公平な競技運営を行うが、各グループの人数および勝ち上がり人数は同数とは限らない。また抽選による不利、有利に対する苦情は受け付けない。

その他の大会に関する全ての異議はその場で大会本部に申し出ること。事後のクレームは一切受け付けない。

大会実行委員長 NPO 法人バーブレスフック普及協会
代表理事 鳥井浩子